

会報 第161号
発行日 平成30年2月1日
発行・編集 V・G 概輪
代表者 大岡成一
http://web1.ibj.co.jp/~kirin

V.G 概輪だより

わがまち紹介

京街道の枚方宿場町 ガイドさんと散策

1月22日、寒い曇天の日、枚方市ガイドの会の大下・岡村さんの2名に案内をして頂きました。

枚方宿鍵屋資料館では、枚方市学芸員の片山さんに説明をして頂きました。

丁寧な説明有難う御座りました。

鍵屋2階の63畳の格式ある折上げ格天井の大

広間で料亭時代のもてなし文化が感じられる

割烹料理と、昔から伝わる料理「ごぼ汁(ごんぼじる)」を頂きました。

親睦ゲームで楽しみ景品まで頂きました。

枚方宿(ひらかたじゆく)枚方宿は、現在の大阪府枚方市に置かれた、東

海道五十七次または大坂街道の宿場でした。淀川水運の港としても栄え、往時を偲ばせる一部の建物が現存しています。

宿場の構成
岡新町、岡、三矢、泥町の四ヶ村が枚方宿とされた。枚方宿からは

院、民家が軒を連ね、高札場3ヶ所、郷蔵4ヶ所、船番所2ヶ所、紀州侯七里飛脚小屋、町飛脚などがあつた。問屋場では人足百人、馬百頭が常備され、民家は387軒あつたと

いう。
資料館は、平成9年まで料理旅館であつた。京街道に面していた鍵屋は、江戸時代には宿屋を営み、また、幕末頃になると淀川三十石船の「船待ち宿」としても繁盛しました。近代以降は、枚方きつ

京都へ六里、江戸へ百二十八里、大坂へ五里の位置にある。東見付から西見付まで、東西13町1間、道幅2間半。北側の淀川と南側の枚方丘陵の西端にあたる万年寺山(御殿山)に挟まれた地域に東西に細長く続いてきた。



枚方宿案内図で説明

三矢村が宿の中心にあたり、宿場には本陣、家老専用本陣1軒、脇本陣2軒、問屋場2ヶ所、旅籠は大17軒・中18軒・小20軒の合計55軒、船宿、茶屋、寺



浄念寺の前は鉤十字路

の料理旅館として、枚方周辺の人々に宴席の場を提供してきました。敷地内には、枚方市指定有形文化財の「主屋」と「別棟」の2つの建物があります。



鍵屋の説明版

江戸時代の淀川は、枚方側に食い込むように流れており、鍵屋が立地する堤町のあたりでも、屋敷のすぐ裏手が淀川河岸に面していました。

VG概輪の昼食

新年親睦会

鍵屋の2階には、淀川を臨める63畳の大広間があります。格式ある折上げ格天井、料亭時代のもてなし文化が



折り上げ格天井の大広間で



部屋ごとにテーマ展示

料理旅館「鍵屋」料理旅館だった頃の鍵屋は、その創業を天正年間と伝えられています。江戸時代後期の鍵屋は、商人宿として記録され、比較的安価な宿屋でした。感じられる、贅沢な造りのゆつたり空間です。今回は、1時から鍵屋の「割烹料理」を楽しました。毎朝、大阪中央卸市場(福島)に仕入れに行き、常に新鮮な魚介類を提供する鮮魚店直営の割烹料理屋の料理に、特別にお汁として、昔から伝わる料理、「ごぼ汁(ごんぼじる)」を楽しみました。昔、淀川の「くらわんか舟が、三十石船に近寄り「ごんぼ汁」などを売っていました。

2018年2月度行事予定

環境に関わる施設を見学しましょう
“吹田くるくるプラザ”

日:2018年2月22日(木)
集合:大阪モルレー公園東口改札出口 集合時間:9:40
内容:吹田くるくるプラザ見学、万博公園の梅まつり
その他:1)雨天決行
2)詳細は別途配布資料を参照下さい。

2018年3月度行事予定

桜の通り抜けのまち:北区天満1丁目
“大阪造幣局”

日:2018年3月22日(木)
集合:桜ノ宮駅 改札出口 集合時間:9:20
内容:大阪造幣局見学
その他:1)雨天決行
2)詳細は別途配布資料を参照下さい。